

政策情報学会

第20回研究大会



2024年12月7日(土)

会場 慶應義塾大学 三田キャンパス

政策情報学会第 20 回研究大会 開催にあたって

テーマ：「政策情報学会の過去・現在・未来」

今年、2004 年 11 月に本学会が設立されてから 20 年の節目の年にあたる。この 20 年で、日本と日本を取りまく国際環境は大きく変化したといえる。日本は 1990 年代初頭のバブル崩壊から始まる、「失われた 30 年」とも呼ばれる経済の長期的停滞から抜け出すことができず、国際社会における地位を低下させた。また、2000 年代後半からは人口減少時代に突入し、「消滅可能性自治体」が日本各地に相当数存在することが指摘されているほか、社会保障制度などは抜本的な見直しを迫られている。

国際社会においては、中国やインドなどが経済成長を背景に存在感を高める一方、唯一の「超大国」としてのアメリカの相対的な影響力が低下する状況において、ロシアによるウクライナ侵攻に象徴される、武力に基づく現状変更の試みも顕在化するようになった。

他方で、科学技術の分野に関していえば、この 20 年間の情報通信技術の発展はまさに日進月歩であり、各国の政治や経済、社会文化などにも大きな変化をもたらしている。

このような激動の時代にあって、本学会は学界のみならず実社会の中で、いかなる発信を行い、どのような役割を担うべきであろうか。こうした問題意識のもと、本年の研究大会は、「政策情報学会の過去・現在・未来」をテーマとし、これまでの学会の歩みを振り返るとともに、その現状を見つめ、「持続可能な学会」として、学会の将来を展望する機会としたい。そのためにも、各セッションでは登壇者の間だけでなく、フロアをも含めた活発な議論が期待される。

近年、いわゆる「大学改革」により、大学教員の抱える業務が増える一方である状況において、本研究大会が会員のひとりひとりにとって、本学会のあり方とそれの中での自身の役割を考える契機となれば幸いである。

政策情報学会第 20 回大会実行委員長
慶應義塾大学法学部准教授
松浦 淳介

大会参加要領

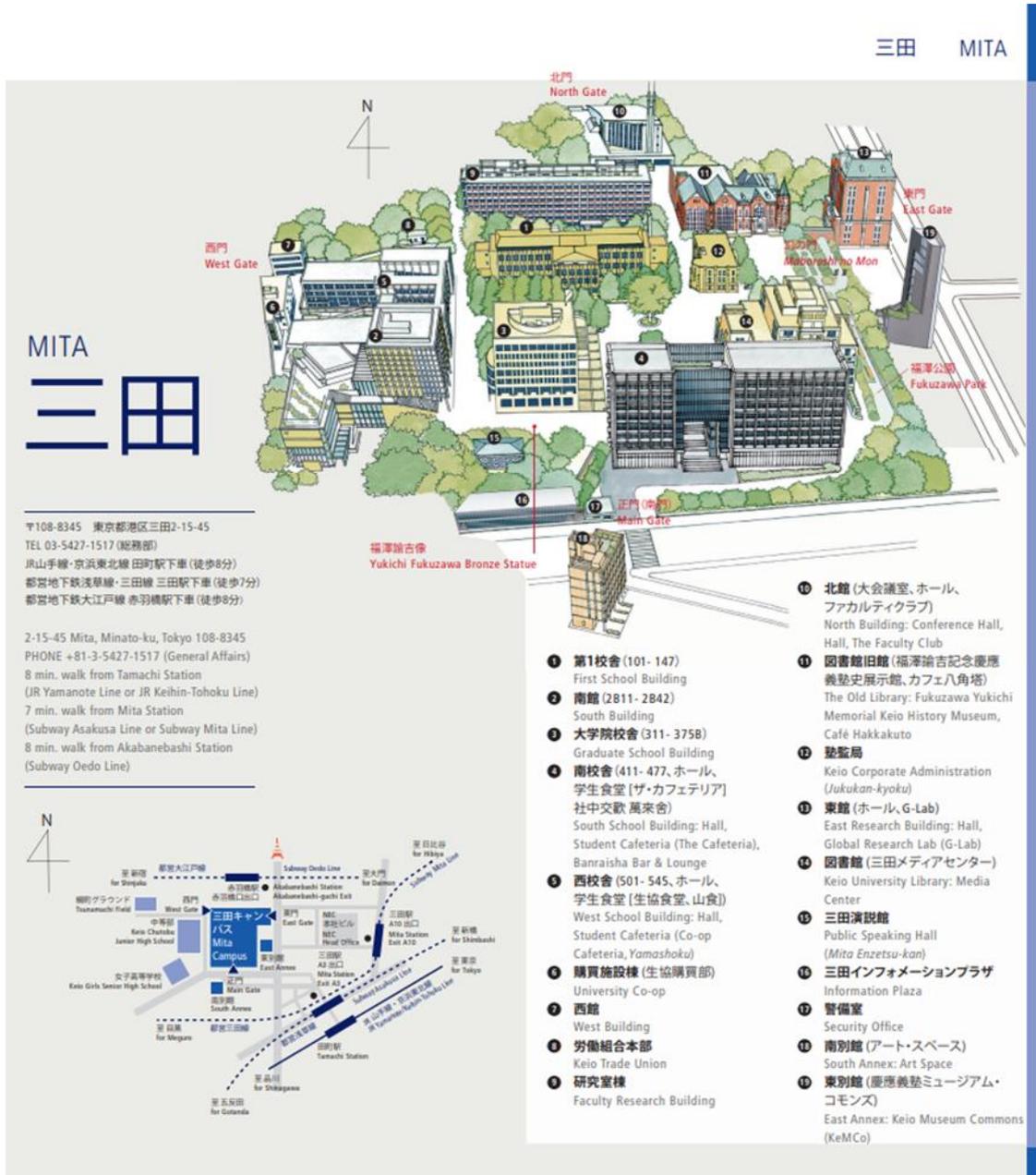
- (1) 日時 2024年12月7日(土) 10:20~18:30 (受付: 9:45~17:00)
慶應義塾大学三田キャンパス東館
- (2) 大会参加費 一般会員・学生会員・非会員 1,000円
※学生会員の方は身分証明書をご提示下さい。
※慶應義塾大学の学部・大学院生は無料(学生証をご提示下さい)。
- (3) 意見交換会費 一般会員・学生会員・非会員 6,000円
※意見交換会費は事前に大会受付にてお支払い願います。
- (4) 研究発表 1人あたり発表15分+質疑5分
- (5) 大会本部 〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
慶應義塾大学法学部 松浦淳介研究室 宛
E-Mail: taikai-20@policyinformatics.org
- (6) 学会事務局 〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1
千葉商科大学内
- (7) 使用会場
- | | |
|--------------|-------------|
| 開会式 | 東館8階ホール |
| 研究発表(一般報告A) | 第1校舎122 |
| 研究発表(一般報告B) | 第1校舎123 |
| 学会賞選考審査 | 東館8階小会議室 |
| 理事会・臨時理事会 | 東館5階会議室 |
| 定期総会 | 東館8階ホール |
| パネルディスカッション1 | 東館8階ホール |
| パネルディスカッション2 | 東館8階ホール |
| パネルディスカッション3 | 東館8階ホール |
| 学会賞授与式 | 東館8階ホール |
| 閉会式 | 東館8階ホール |
| 意見交換会 | 北館ファカルティクラブ |
- (8) 昼食場所 当日、三田キャンパス内では山食(学生食堂)とカフェ八角塔が営業しています。会場周辺には飲食店やカフェなどもあります。

会 場 慶應義塾大学 三田キャンパス
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

主 催 政策情報学会

■キャンパスマップ

https://www.keio.ac.jp/ja/assets/download/maps/mita/map_mita.pdf



連絡先

第 20 回研究大会実行委員会

慶應義塾大学法学部 松浦淳介 宛

E-mail : taikai-20@policyinformatics.org

プログラム

受付	9:45~17:00	東館 8 階ホール
大会参加費：1,000 円		
開会式	10:20~10:30	東館 8 階ホール
開会挨拶：松浦淳介（大会実行委員長：慶應義塾大学） 会長挨拶：市川 颯（政策情報学会会長：東洋大学）		
研究発表（一般報告 A）	10:45~11:55	第 1 校舎 122 教室
座長：市川 颯（東洋大学）		
（1 人あたり発表 15 分、質疑 5 分）		
【報告①】（10:45~11:05） 報告者：原口和徳（NTT 社会情報研究所） テーマ：「高校生を対象とした地域課題の解決に向けた合意形成手法の検討：スマートシティを題材とした討論型世論調査の応用と実践」		
【報告②】（11:10~11:30） 報告者：永田右京（岩手県立大学大学院（院生）） テーマ：「AI 活用と公共政策：人工知能に対抗するための「執政の創造性」概念」		
【報告③】（11:35~11:55） 報告者：渕元 哲（千葉商科大学） テーマ：「分有と分立に基づく社会存在論の分析枠組みの試論」		
研究発表（一般報告 B）	10:45~11:55	第 1 校舎 123 教室
座長：笠井賢紀（慶應義塾大学）		
（1 人あたり発表 15 分、質疑 5 分）		
【報告①】（10:45~11:05） 報告者：千野根陵（日本経済大学） テーマ：「消費者との接点を生み出すための有効な手法の検証と提案：IT 企業の SEO 施策を中心に」		
【報告②】（11:10~11:30） 報告者：岡村 誠（東海学園大学） テーマ：地方分権時代の自治体職員に求められるパフォーマンスの検討：政策人の行動的成果測定尺度案の提示」		
【報告③】（11:35~11:55） 報告者：上原優子（立命館アジア太平洋大学）・脇坂誠也（NPO 会計税務専門家ネットワーク、脇坂税務会計事務所） テーマ：「認定 NPO 法人の制度の課題と展望：アンケート調査等に見る認定 NPO 法人の実態」		
昼食休憩	11:55~12:45	
第 66 回理事会	12:00~12:30	東館 5 階会議室

第21回定期総会	12:45~13:10	東館8階ホール
(※対象：一般会員)		
司会：市川 顕 (政策情報学会会長：東洋大学)		
臨時理事会	13:15~13:45	東館5階会議室
パネルディスカッション1	14:00~15:00	東館8階ホール
テーマ：「政策情報学会の過去・現在・未来」		
パネリスト：仲上健一 (立命館大学)		
: 濱野和人 (駿河台大学)		
: 杉谷和哉 (岩手県立大学)		
座長：朽木 量 (千葉商科大学)		
休憩	15:00~15:15	
パネルディスカッション2	15:15~16:30	東館8階ホール
テーマ：「ウクライナ問題をどのように見るか」		
パネリスト：森 聡 (慶應義塾大学)		
: 久保田隆 (信州大学)		
: 芝井清久 (統計数理研究所)		
討論者：宮下雄一郎 (法政大学)		
: 菅野志桜里 (弁護士)		
座長：松浦淳介 (慶應義塾大学)		
休憩	16:30~16:45	
パネルディスカッション3	16:45~18:00	東館8階ホール
テーマ：「政治の「語り」をどのように分析するか」		
パネリスト：松田謙次郎 (神戸松蔭女子学院大学)		
: 新川達郎 (同志社大学)		
: 島田敏男 (政治ジャーナリスト、元NHK解説副委員長)		
: 杉浦信之 (中央大学客員教授、元朝日新聞報道局長)		
座長：泰松範行 (東洋学園大学)		
閉会式	18:10~18:20	東館8階ホール
学会賞報告：笠井賢紀 (学会賞選考委員長：慶應義塾大学)		
閉会挨拶：松浦淳介 (大会実行委員長：慶應義塾大学)		
意見交換会	18:30~20:30	北館ファカルティクラブ
参加費：6,000円		